

教育課程上の名称		総合的な探究の時間・日工課題研究					
学校において定める目標		工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。					
		(1)工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身につけるようにする。(知識及び技能)					
		(2)工業に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探究し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。(思考力、判断力、表現力等)					
講座編成及び授業担当者		工業科職員3名					
設定時間		(金曜日、 2・3時限目)				単位数(2)	
時期/曜日	探究課題	指導時数	探究の過程(時数)	学習活動(学習のねらい)	探究課題を通して育成を目指す資質・能力	主な言語活動	他教科等との関連
4月 5月 12月	個人、グループで適切な課題を設定する。 ・作品製作 ・調査、研究、実験 ・職業資格の取得	56	課題の設定(6)	生徒が進路希望や自らの興味・関心等に基づき課題を設定し、課題解決のための学習を展開する。 ・木材を利用した作品製作	(1)知識及び技能 課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、探究の意義や価値を理解する。 (2)思考力、判断力、表現力等 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、製作・分析する。	テーマを決め、内容を比較したり、批判的にとらえたりするなど、知識や考えを深める。 グループで協同的に問題を解決するため、学習の見通しを立てたり、製作や研究の結果を分析する話し合いを行う。	技術の高度化や情報技術の発展(機械工作) 安全・安心な社会の構築(産業社会と人間) 環境保全やエネルギーの有効な活用(自動車工学)
			情報の収集(6)	年次計画を立案し、必要な資料および材料などを調達し、製作・研究・実験を行う。 ・製作、研究、実験、調整、改良 ・作品製作などの課題を完成させる			
			整理・分析(44)				
1月 3月	課題研究の成果について発表をする機会を設ける	14	まとめ・表現(14)	1年間の課題研究の成果を報告書にまとめ提出する。 ・学習用パソコンを用いて情報収集、学習の記録(写真、動画)をする。プレゼンテーションソフト(パワーポイント)を活用して課題研究発表会の資料作成をする。プレゼンテーションに関する知識と技能を習得し、発表会の準備を行う。	(3)学びに向かう力、人間性等 探究に主体的・協同的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。	製作や実験の結果などを整理し、相手に分かりやすく、プレゼンテーション資料などに表現する。	地域や社会の健全で持続的な発展等(道徳)
指導時間数の計		70					